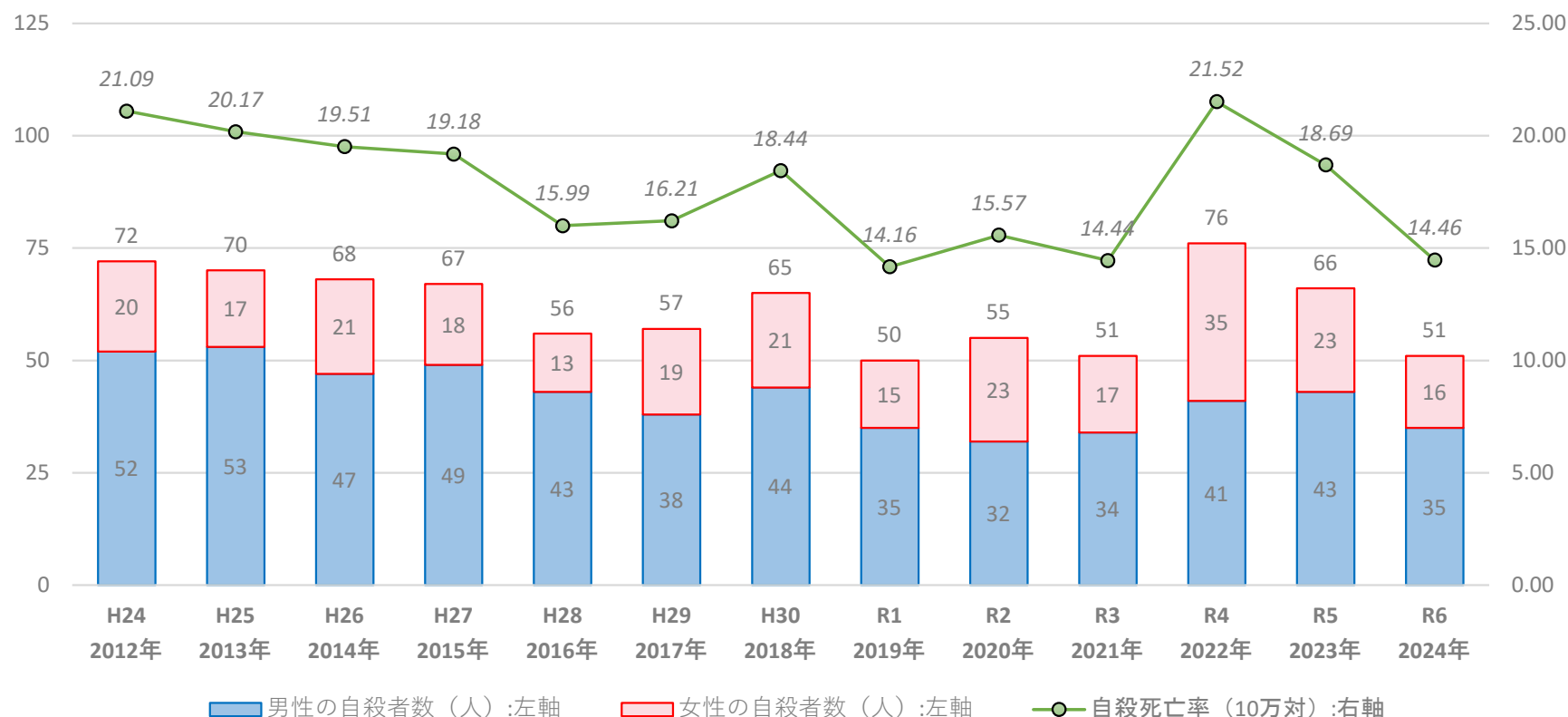


川越市の自殺者の現状について

自殺者数・自殺死亡率の推移

本市の自殺者数及び自殺死亡率（人口10万人当たりの自殺者数）は、令和元年から令和3年にかけて、過去と比較して低水準で推移し、令和4年に一時急増しました。令和5年は減少に推移し、令和6年は自殺者数が51人、自殺死亡率が14.46とさらに減少しました。

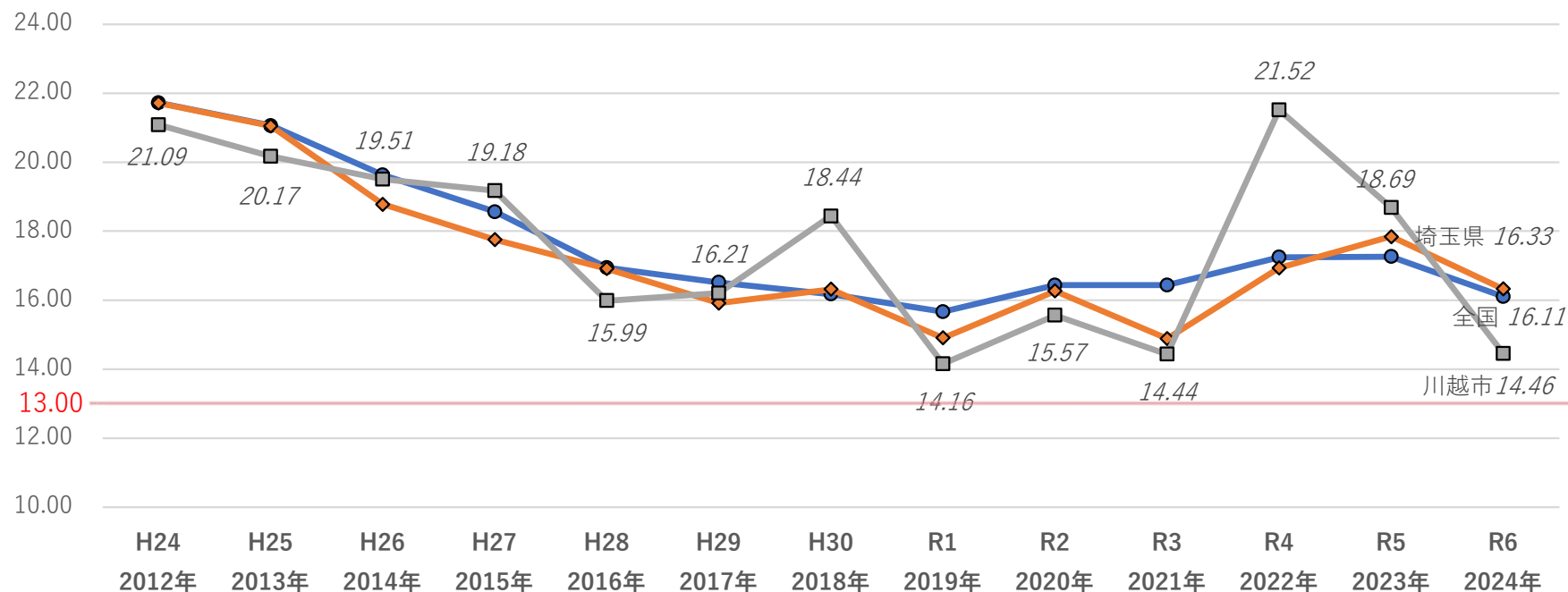


川越市の自殺者の現状について

自殺死亡率の比較（全国・埼玉県・川越市）

全国や埼玉県の自殺死亡率は、令和2年以降にやや増加傾向へと変化しましたが、令和6年は減少しました。

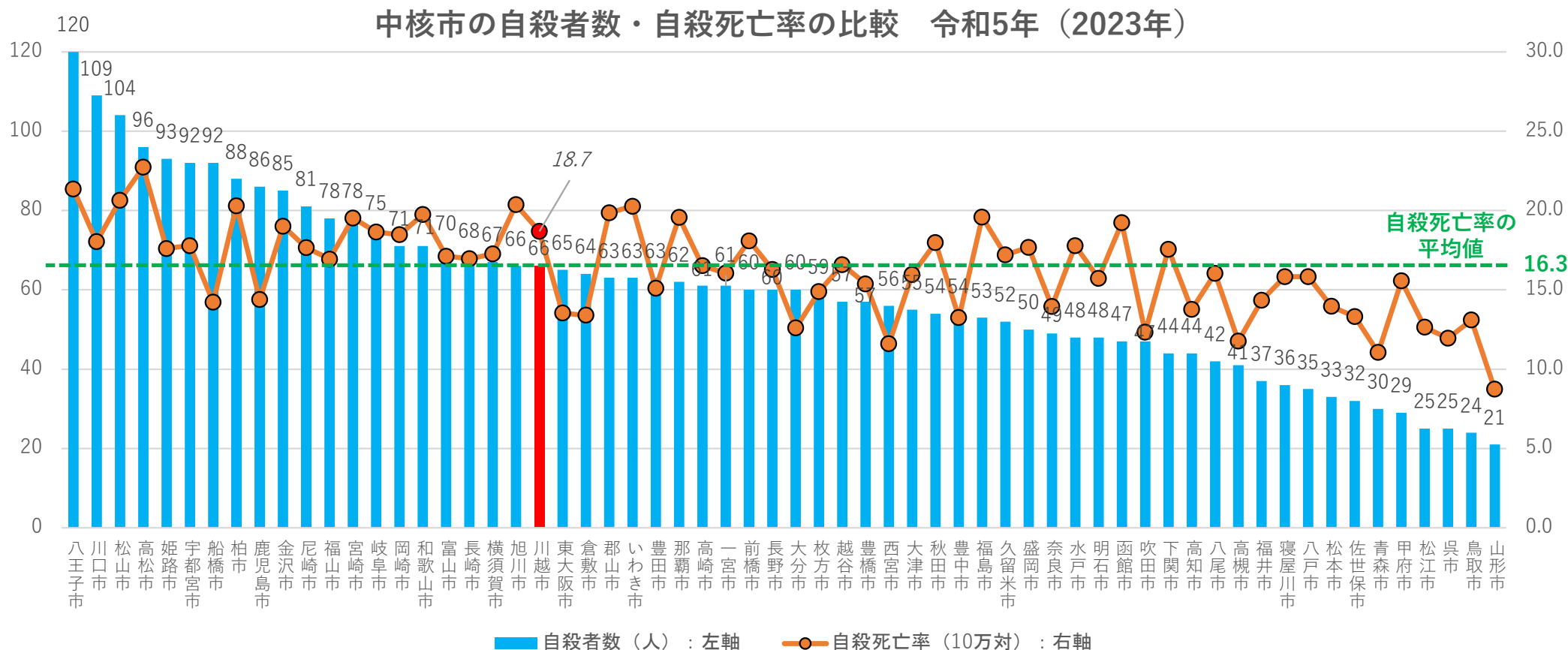
令和4年及び令和5年の本市の自殺死亡率は全国や埼玉県と比較して高くなっていましたが、令和6年は下回りました。



川越市の自殺者の現状について

他の中核市との比較

令和5年では、本市の状況を中核市と比較した結果、本市の自殺者数66人は、中核市62市のうち21番目に多い状況でした。また、自殺死亡率18.7は、14番目に高く、平均値16.3を上回る状況でした。

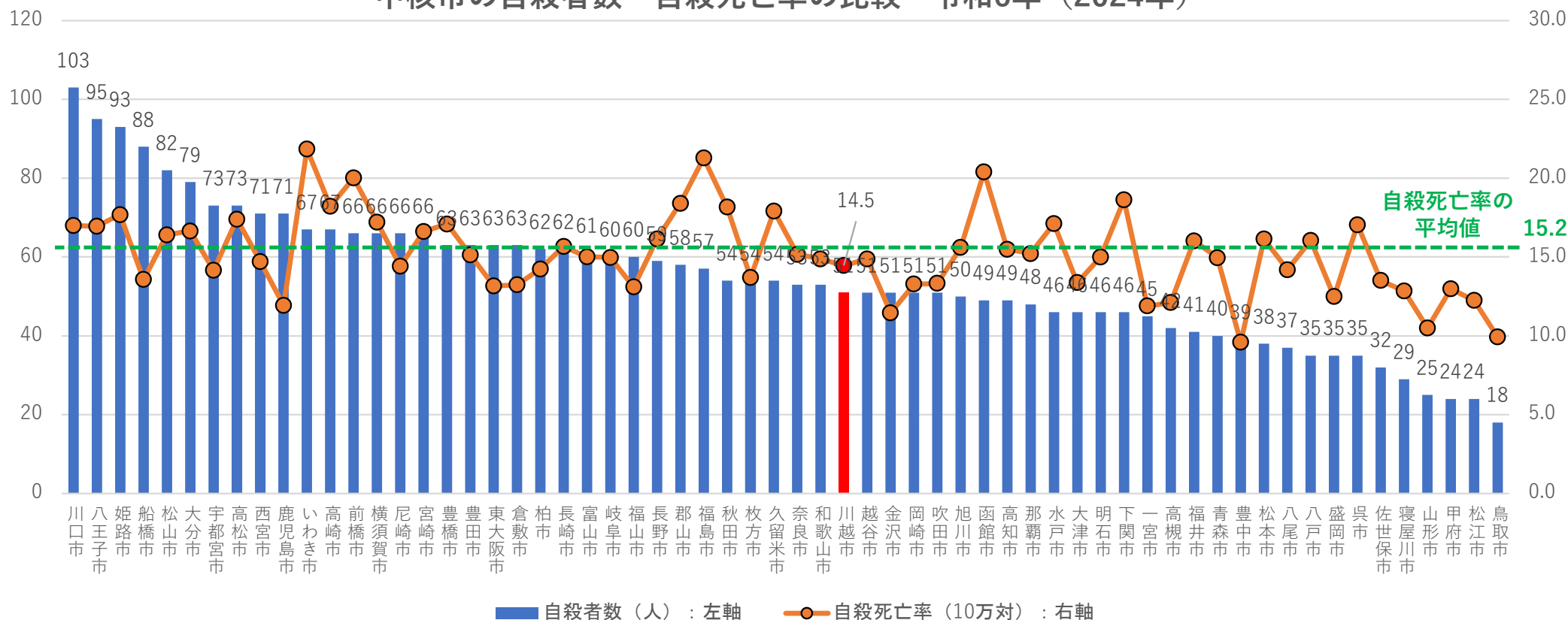


川越市の自殺者の現状について

他の中核市との比較

令和6年では、本市の自殺者数51人は、中核市62市のうち34番目に多い状況です。また、自殺死亡率14.46は、38番目に高く、平均値15.2を下回る状況です。

中核市の自殺者数・自殺死亡率の比較 令和6年（2024年）

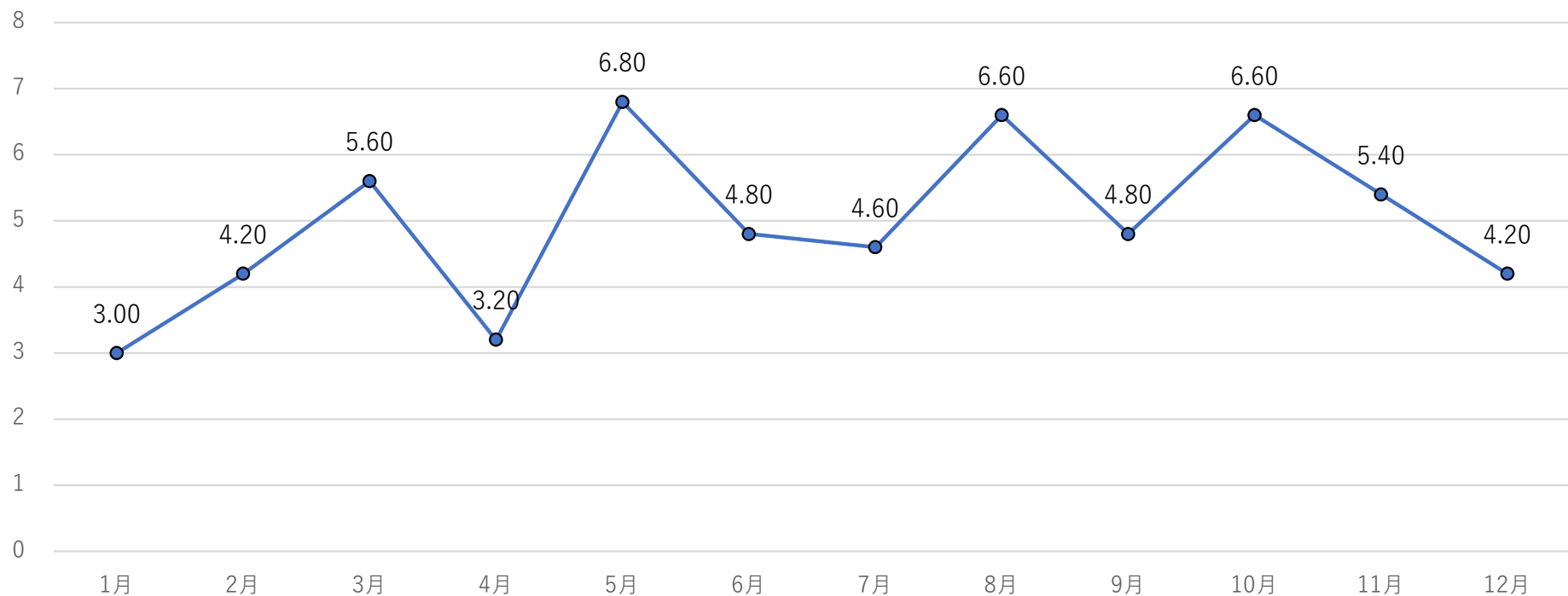


川越市の自殺者の現状について

自殺者数の月別平均

令和2年から令和6年にかけて市内自殺者数の月別平均をみると5月（6.80人）、8月と10月（6.60人）の順に多くなっています。

自殺者数の月別平均【R2~R6（2020-2024）川越市】



川越市の自殺者の現状について

自殺者数の月別推移

令和7年の市内自殺者数の月別推移をみると、1月から8月までの合計は、前年と同数の28人であり、前年とほぼ同様に推移しています。

自殺者数の月別推移【R6~R7(2024-2025) 川越市】

